

◆2025重点施策と課題◆

メタボリックシンドローム予備群に該当する社員が多く、肥満だけでなく、糖尿病・高血圧・脂質異常症などメタボリックシンドローム関連のリスクが高い。  
課題を解決するためには生活習慣の改善が必要であるが、デスクワークが多く、日常生活でも車移動が中心で活動量が少ない社員や健康への関心が低くヘルスリテラシーが不足している社員が見られることが課題。  
全社員の健康意識を高め、ヘルスリテラシーを向上させ、運動習慣のある人の割合を増やすことを目指します。

項目	2027年 目標	2025年 実績	2024年 実績	2023年 実績	2022年 実績
● 日常生活において歩行または同等の身体活動を 1日1時間以上実施している社員の割合	60.0%	54.0%	45.0%	42.0%	48.6%

データ 項目	施策時 目標	2025年 実績	2024年 実績
● アブセンティーズム	－ 1 0 % (2024年度)	50万円	117万円
● プレゼンティーズム	－ 1 0 % (2024年度)	2831万円	2249万円

※ウェルビーイングナビアンケートより

データ 項目	施策時 目標	2025年 実績	2024年 実績
● ワークエンゲージメント 【満点 6】 ※平均3.1	+ 1 0 % (2024年度)	3.2	3.0
● 従業員エンゲージメント 【満点10】 ※平均5.1	+ 1 0 % (2024年度)	5.8	6.2

※ウェルビーイングナビアンケートより

— 労働生産性損失の状況 —

アブセンティーズムコスト： **117万円**

プレゼンティーズムコスト： **2,249万円**

アブセンティーズムコスト・プレゼンティーズムコストは、組織風土改革や従業員の心身の健康の保持増進施策を通じて改善することが期待できます。以降の内容も参考に、特に取り組むべき課題が何か、ご検討下さい。

— 職場のいきいき度の状況 —

ワークエンゲージメントスコア： **3点**

従業員エンゲージメントスコア： **6.2点**

会社が行っている従業員の心身の健康保持・増進に関する取り組みについて「満足」「まあ満足」と回答した人は、**全体の90%**でした。

— 労働生産性損失の状況 —

アブセンティーズムコスト： **50万円**

プレゼンティーズムコスト： **2,831万円**

アブセンティーズムコスト・プレゼンティーズムコストは、組織風土改革や従業員の心身の健康の保持増進施策を通じて改善することが期待できます。以降の内容も参考に、特に取り組むべき課題が何か、ご検討下さい。

— 職場のいきいき度の状況 —

ワークエンゲージメントスコア： **3.2点**

従業員エンゲージメントスコア： **5.8点**

会社が行っている従業員の心身の健康保持・増進に関する取り組みについて「満足」「まあ満足」と回答した人は、**全体の89.1%**でした。

#### ◆2023年重点施策と課題◆

自己申告制の勤怠管理の為、残業時間の正確な把握、また一定数の残業超過社員の把握ができず、労働時間の適正化に繋がらないことが課題である。

2024年より入退社時刻を正確に打刻・記録する勤怠システムを稼働できるよう構築する。

勤怠管理システムから日々の社員の残業時間の把握、業務の把握とし、業務改善・工夫する取り組みを行い、残業削減を目指す。

一定数の超過勤務社員に対しては、迅速に勤怠実績・業務状況を把握をし、迅速な対応を目指す。

社員の労働時間の適正化・ワークライフバランスを目指す。

項目	施策時 目標	2024年 実績	2023年 実績	2022年 実績
●全社員の1カ月あたりの残業時間	17時間	14時間	17時間	22時間

#### ◆2024年重点施策と課題◆

健康診断の受診率は100%だが、社員の高齢化による健康問題が課題。脂質・血圧・血糖・肥満検査でがんリスクの高い健診結果が課題。

健康診断の検査内容・オプション検査の内容を充実させる。

(腫瘍マーカー・子宮がん・乳がん・腹部超音波・胃カメラ検査)

通常健康診断にがん早期発見・早期治療につながる検査項目を充実させ、自分自身の健康管理意識を高めることが目標である。

項目	施策時 目標	2025年 実績	2024年 実績	2023年 実績
●腫瘍マーカー検査	100.0%	60.0%	61.0%	25.0%

◆従業員の意識変容・行動変容に関する指標（生活習慣病リスク保有者の割合）◆

データ 項目	2026年 目標	2025年 実績	2024年 実績	2023年 実績
● 定期健康診断受診率	100%	100%	100%	100%
● 特定保健指導受診率	100%	100%	100%	100%
● メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）※血圧・血糖・脂質 2つ以上該当	30%	39%	34%	32%
● メタボリックシンドローム予備軍 ※血圧・血糖・脂質 1つ以上該当	30%	42%	45%	44%
● 腹部（男性 85cm以上・女性 90cm以上）	35%	40%	44%	35%
● 適正体重維持者率	70%	62%	64%	63%
● 血圧 高血圧・ハイリスク者（収縮時130mmHg以上またはは拡張時85mmHg以上・服薬あり該当者）	40%	45%	43%	41%
● 血糖 代謝・糖尿病・ハイリスク者（空腹時血糖110mg/dl以上またはHbA1c6.0%以上・服用あり該当者）	5%	7%	16%	15%
● 脂質 高脂質・ハイリスク者（中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満・服用あり該当者）	25%	27%	27%	32%
● 肝機能 ハイリスク者（GOT31U/L以上又はGPT31U/L以上またはγ-GT51U/L以上）	35%	41%	39%	41%

※健康診断結果より

データ 項目	2026年 目標	2025年 実績	2024年 実績	2023年 実績
● 喫煙率	25%	28%	25%	32%
● 飲酒率 ※習慣的に飲酒する者	20%	17%	25%	15%
● 睡眠 ※睡眠で休養が十分とれている者	75%	67%	75%	-

※健康診断・ウェルビーイングナビアンケートより

◆勤続年数・有給休暇・残業時間・労働安全衛生に関する指標◆

データ 項目	施策時 目標	2024年 実績	2023年 実績	2022年 実績
● 平均勤続年数	13年	12.5年	12.3年	12.3年
● 平均年次有給休暇取得日数	15日	14日	13日	12日
● 平均残業時間数	17時間	14時間	17時間	22時間
● 業務災害	0件	3件	1件	0件
● 通勤災害	0件	1件	0件	0件